

議会運営委員会会議録

- 1 開会日時 令和6年11月19日（火）午後1時30分
- 2 閉会日時 令和6年11月19日（火）午後2時12分
- 3 会議場所 委員会室
- 4 出席委員
 - 1 番 牛尾 直人君 6 番 光成 良充君 8 番 大口 浩志君
 - 9 番 治徳 義明君 11 番 金谷 文則君 13 番 福木 京子君
 - 15 番 下山 哲司君
 - 17 番 佐藤 武議長
- 5 欠席委員
な し
- 6 説明のために出席した者

市 長	友實 武則君	教 育 長	坪井 秀樹君
総合政策部長	倉本 貴博君	総 務 部 長	戸川 邦彦君
教 育 次 長	入矢五和夫君	総 務 課 長	花谷 晋一君
- 7 事務局職員出席者

議会事務局長	原田 光治君	主 幹	青木 智彦君
--------	--------	-----	--------
- 8 協議事項
 - 1) 令和6年12月第4回赤磐市議会定例会の会期日程及び議会運営について
 - 2) 令和6年12月行事予定について
 - 3) その他

午後 1 時30分 開会

○委員長（下山哲司君） ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

初めに、議長から挨拶をお願いいたします。

佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） 皆さん、大変お疲れさまでございます。

本日の議会運営委員会で協議する事項は、12月第4回赤磐市議会定例会の会期日程及び議会運営について、それからその他として2点ございますので、よろしく御協議をいただきたいと思います。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

それでは、これから協議事項に入ります。

協議事項1番目、令和6年12月第4回赤磐市議会定例会の会期日程及び議会運営について、まず議長から説明をお願いいたします。

佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） 12月定例会の日程につきましては、局長から説明をさせますけれども、今回提出議案の中の、赤磐市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例については、初日に採決をお願いしたいと執行部から依頼がありました。詳細については、この後執行部から説明してもらいますけれども、提案理由説明の後、委員会付託を省略し、直ちに質疑、討論、採決を行いたいというふうに考えておりますので、御協議をよろしくをお願いいたします。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

続いて、執行部から説明をお願いいたします。

○総務部長（戸川邦彦君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 戸川総務部長。

○総務部長（戸川邦彦君） それでは、赤磐市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について初日採決をお願いするものでございます。

この条例の改正につきましては、人事院勧告に基づき改正を行うものでございまして、改正後の給与差額を議決後、年内に支払う必要がございます。したがって、通常のスケジュールで議決をいただきますと年内に給与差額を支払うことが困難となりますので、初日採決をお願いするものでございます。

○委員長（下山哲司君） ただいま説明がありましたとおり、赤磐市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例につきましては、提案理由説明後、委員会付託を省略して直ちに質疑、討論、採決を行うことで御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そのように決定いたします。

続いて、議会事務局から日程について説明をお願いいたします。

原田局長。

○議会事務局長（原田光治君） それでは、本日の会議資料の1ページ、令和6年12月第4回赤磐市議会定例会会期日程表（案）を御覧ください。

本日の議会運営委員会において決定していただきますが、日程第1日、11月27日水曜日午前10時から議会初日、本会議を議場で開会いたします。

会議録署名議員の指名につきましては、5番大森進次議員、6番光成良充議員をお願いいたします。

会期の決定につきましては、11月27日から12月20日までの24日間です。

諸般の報告に続きまして、議案の上程です。

このたびの議案は、人事案件が1件、専決処分の報告案件が1件、専決処分の承認案件が1件、条例案件が4件、予算案件が5件、その他案件が5件で、計17議案です。

赤磐市監査委員の選任に関し同意を求めることについては、人事案件のため、本会議場で直ちに質疑を行い、申合せ事項により委員会付託を省略して討論、採決を行います。

地方自治法第180条の規定による市長の専決処分の報告については、本会議場で直ちに質疑を行います。

専決処分の承認を求めることについて、令和6年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）については、専決処分の承認案件のため、本会議場で直ちに質疑を行い、申合せにより委員会付託を省略して討論、採決を行う予定です。

次に、赤磐市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例は、先ほどお諮りいただいたとおり、本会議場で提案理由説明の後、委員会付託を省略し、直ちに質疑、討論、採決を行います。

次に、赤磐市バス運行に関する条例等の一部を改正する条例、督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例及び岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更についての3件は、総務常任委員会に付託予定です。

次に、赤磐市国民健康保険条例の一部を改正する条例及び赤磐市山陽総合福祉センターの指定管理者の指定についてから地域活動支援センターよしいの指定管理者の指定についてまでの4件は、厚生文教常任委員会に付託予定です。

次に、アグリの指定管理者の指定についての1件は、産業建設常任委員会に付託予定です。

次に、令和6年度赤磐市一般会計補正予算（第6号）から令和6年度赤磐市下水道事業会計補正予算（第1号）までの5件は、予算常任委員会に付託予定です。

以上が市長から提案されます議案17件であります。

なお、11月27日から質疑通告の受付開始となります。

29日金曜日は午前10時から本会議で、一般質問の初日です。

なお、質疑通告の締切りはこの日の17時です。

30日土曜日及び12月1日日曜日は休会です。

2日月曜日及び3日火曜日は午前10時から本会議で、一般質問の2日目、3日目です。

4日水曜日は予備日です。

一般質問は15名の方から提出があります。質問者数の割り振り等は、後ほど御協議をお願いいたします。

5日木曜日は午前10時から本会議で質疑です。

質疑終了後、議案の委員会付託を行います。

ここで別紙の請願・陳情文書表を御覧いただきたいと思います。

今回は、陳情が4件提出されています。

陳情第7号は、令和6年10月31日に持参されました。件名は、赤磐市介護保険料認定に関する陳情書です。陳情者は、岡山県赤磐市千舩372-1、金谷鶴江様です。

陳情第9号は、令和6年11月5日に持参されました。件名は、陳情書です。陳情者は、岡山県赤磐市高屋330番地1、赤磐市建設業協会会長大守上司様です。

陳情第10号は、令和6年11月13日に持参されました。件名は、「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の陳情についてです。陳情者は、岡山県和気郡和気町大中山1461-1、岡山県教職員組合東備支部支部長土谷涼太郎様です。

陳情第11号は、令和6年11月13日に持参されました。件名は、陳情書です。陳情者は、岡山県赤磐市山陽3丁目3-6、あかいわ精神障がい者家族会連合会会長雨宮悦恵様です。

なお、陳情の取扱いにつきましては、申合せ事項により議員の皆様のタブレットのほうに写しを格納しておりますので、御確認をいただきたいと思います。

引き続き、会期日程表に戻っていただきまして、6日金曜日は予備日です。

7日土曜日及び8日日曜日は休会です。

9日月曜日は午前10時から産業建設常任委員会です。

10日火曜日は午前10時から総務常任委員会です。

11日水曜日は午前10時から厚生文教常任委員会です。

12日木曜日は予備日です。

13日金曜日は午前10時から予算常任委員会です。

なお、この日から討論通告の受付開始となります。

14日土曜日及び15日日曜日は休会です。

16日月曜日は予備日です。

17日火曜日から19日木曜日までの3日間は休会です。

なお、18日の17時が討論通告の締切りです。

20日金曜日は午前10時から本会議最終日で、委員長報告の後、質疑、討論、採決を行います。

最後に、委員会の閉会中の継続調査及び審査について議決を行いまして、12月議会の日程が終了予定です。

以上が現在予定されております12月議会の会期日程（案）です。

○委員長（下山哲司君） 説明が終わりました。

ただいまの説明について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、続いて一般質問の割り振りについて、議会事務局から説明をお願いします。

○議会事務局長（原田光治君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 原田局長。

○議会事務局長（原田光治君） それでは、先ほど申しましたが、15名の方から一般質問の提出がありました。どのように割り振りいたしましょうか。お願いいたします。

○委員長（下山哲司君） 説明が終わりました。

一般質問の割り振りについて御意見はありませんか。

○委員（治徳義明君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 治徳委員。

○委員（治徳義明君） 15名ということなので、5名、5名、5名を提案させていただきます。

○委員長（下山哲司君） ただいま5名、5名、5名ということで御意見がございました。それでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そのように決定いたします。

続いて、協議事項2番目、令和6年12月行事予定について、議会事務局及び執行部から説明をお願いします。

原田局長。

○議会事務局長（原田光治君） それでは、会議資料3ページの令和6年12月議会行事予定（案）を御覧いただきたいと思います。

議会定例会につきましては、先ほど説明いたしておりますので割愛いたしますが、その他の行事予定としまして、3日火曜日、本会議終了後、広報広聴委員会広報部会です。

24日火曜日13時30分より和気老人ホーム組合議会、14時30分より和気北部衛生施設組合議会、15時30分より和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合議会があります。

25日水曜日9時から広報広聴委員会広報部会です。

26日木曜日10時から議会運営委員会です。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 倉本総合政策部長。

○総合政策部長（倉本貴博君） それでは、執行部の12月の主な行事予定について御説明いたします。

市行事予定（案）を御覧ください。

1 日日曜日、熊山運動公園において、全日本女子ホッケー選手権大会の決勝戦と閉会式が行われます。市長と教育長の出席です。

5 日木曜日、産業会館において、赤磐市保健衛生関係事業調整会議を開催します。市長が出席いたします。

6 日金曜日、和気町役場において、和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合ほか2組合の正副管理者会議が開催されます。市長が出席いたします。

7 日土曜日、桜が丘いきいき交流センターにおいて、赤磐市人権を考えるつどいを開催します。市長と教育長の出席です。

19日木曜日、熊山支所において、田原用水組合役員会が開催されます。市長が出席いたします。

21日土曜日、熊山英国庭園において、クリスマスコンサートが開催されます。市長が出席いたします。

22日日曜日、桜が丘いきいき交流センターにおいて、赤磐市在宅医療・介護推進フェアを開催します。市長が出席いたします。

25日水曜日、岡山市内で岡山市広域水道企業団の運営協議会及び議会が開催されます。市長が出席いたします。

28日土曜日、消防本部において、赤磐市消防団年末夜警出発式を開催します。市長が出席いたします。

12月の主な行事予定は以上でございます。

○委員長（下山哲司君） 説明が終わりました。

ただいまの説明について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、続いて協議事項3番目、その他について、執行部から何かありましたら発言をお願いいたします。

○総務部長（戸川邦彦君） 執行部はありません。

○委員長（下山哲司君） 委員のほうから何かありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、12月でございますので、昨年も執行部と議員の意見交換

会をやらせていただいたんですが、執行部のほうはどうですか。御参加いただけるようなら開催したいというふうに思いますが、魚正で。ほかに場所として入れる所がないので、議長の権限であそこをお願いしたらいいと思うので。執行部がやろうと言うてくださらなかったらやれんので、市長、問題ないですか。

○市長（友實武則君） 問題ありません。

○委員長（下山哲司君） それでは、そのようにさせていただきますので、御協力をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

それでは、御退席をお願いします。

それでは続いて、協議事項３番目、その他について、まず委員会中継の件で議会事務局より説明をお願いいたします。

原田局長。

○議会事務局長（原田光治君） それでは、本日の資料の中で、委員会中継についてという題名の文書がございますので、そちらを御覧いただきたいと思います。

先月の議会運営委員会で御協議いただいた案件であります、少し整理をしましたので御説明いたします。

まず経緯としまして、委員会中継については平成30年に議会改革検討委員会で審査され、平成30年６月18日付で委員の意見を一致させることが困難であったため、議論した意見を集約して答申するとされています。当時、予算常任委員会はありませんでした。一致できなかったところの内訳ですけれども、１つ目が定例会開会中の３常任委員会を中継するという要望が４人、２つ目の定例会開会中及び閉会中の３常任委員会を要望する方が５人、３つ目で赤磐市議会委員会条例に規定されている全ての委員会を要望する方が４人ということでした。

その後、平成30年８月22日の議会運営委員会で、まず開会中の３常任委員会をネット配信するということが報告され、その後の全員協議会でも同様の報告がされております。令和４年に予算常任委員会ができることにより、申合せやその他の規定改正に併せ、会議中継に関する要領も改正されております。これが経緯でして、次に先月の議会運営委員会で決定したこととして、定例会中の３常任委員会については付託案件の有無に関わらず中継を行う。

また、予算常任委員会の中継、閉会中の３常任委員会の中継については今後検討を行うこととし、予算や協議事項についてまとめることとなっております。検討事項ということで、まず費用についてですが、中継には１時間3,600円が必要です。これは録画配信、一旦録画したものを後に配信するという場合でも金額は同じとなっております。協議会室でも、録画配信であれば工事費用は不要です。ただ、カメラの設置等で三脚等、一部機材の追加購入が必要になってまいります。

それから、中継設備を設置する場合の費用については、まだ現在見積り中でございまして数字が返ってきておりませんが、参考までにこの委員会室の場合は、当時で約180万円かかって

おりますので、協議会室をやるとなりますとこれ以上の費用を要すると見込まれます。また、予算確保のため、財政課と協議、補正予算などが必要になってまいります。

次に、これは事例の紹介になりますけれども、議場で委員会を行っている所ということで真庭市と岡山市に聞き取りを行ってございます。両市とも多くの委員が入る部屋がないなどの理由で議場を使っているようです。議場を使うため、傍聴規定の整理や委員長席の位置など細かい取決めが必要になるかと思います。

御説明は以上です。

○委員長（下山哲司君） 今までの経過を局長より説明をいただきました。事前協議をさせていただきましたので、議長のほうから報告をお願いします。

佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） 前回の議会運営委員会の中で、総務、厚生文教、産業建設の3常任委員会については付託案件の有無に関わらず中継を行うということで御決定をいただきました。そうした中で、予算常任委員会についてはどうしようかという提案があったんですけれども、まず場所をどこにするかという部分も含めて、いろんな他の議会での例も事務局のほうで調査をした結果、議場でやっているというところもあるということで議場での検討もしたんですけれども、いかんせん予算常任委員会ということになれば、たちまちこの12月がすぐスタートしますので、なかなか厳しいかなと。それから、協議会室でのネット中継についても、まだ見積りも取っておりませんので、すぐに対応が不可能だと。そして、年明けになりますと選挙がございますので、骨格予算ということもありますけれども、そうした中でいきなり予算常任委員会もネット中継をするということになると、もっと慎重な検討が必要かなと。全員協議会の場で、全議員の了解も得ていない段階で前に進めるのが厳しいかなというふうに判断をいたしました。

そういうことで、今後予算常任委員会も含めてネット中継を進める方向でこれから慎重に検討して、改選後に新たな議員の中で結果を出していただきたいということで、この12月そして3月定例につきましては、予算常任委員会については若干見送りをさせていただきたいということでいかがかということで、皆さんに御提案をさせていただきたいと思います。よろしくお願いします。

○委員長（下山哲司君） ただいま経過を局長から、また内容的には今議長からお話があったとおりで、すぐにできるというのはなかなか難しいという判断に至りました。ここで来期の議会からできるように準備をしとくということぐらいは決定しても構わんと思うんですが、皆さんの御意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

そちらから順番にお願いできますか。

大口委員。

○委員（大口浩志君） 先ほどの説明で、今期中はやらず、来期でやる方向で検討を始めると

いうことのキックオフを取りあえずはしておくということの御説明だったように理解したので、それはそれで時間的な制約ですとかいろんなことがあると思いますので、それで結構かと思います。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 今議長がおっしゃられたり、大口委員が言われたとおりで私も結構かと思いますので、異議ございません。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

福木委員。

○委員（福木京子君） 私もそれで検討していいと思います。ひとつ、予算常任委員会を本会議場でするのも検討してみているということなのですが、執行部の席が少な過ぎますよね、本会議場だったら。その辺をもうちょっと検討する余地があるんじゃないかと思います。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 治徳委員。

○委員（治徳義明君） ただいまの議長の御説明で納得していますし、その方向でお願いいたします。

○委員長（下山哲司君） 光成委員。

○委員（光成良充君） おおむねそれで結構でございますが、予算確保のために財政課と協議するというふうにあるんですけど、これはいつの話になるんでしょうか。改選が終わってからしていくということなのか、それとも今期中に協議をしないと当初で予算を要求して、来年4月からの新しい部分にはそこから始まるという考え方でよろしいんでしょうか。

○委員長（下山哲司君） ただいまの議長の説明では、今期で準備をして来期からということなので、今日全員協議会で皆さんがそういうことにしようということになれば、議長のほうで段取りをしていただいて、今期中に準備をしておいて来期からやるというふうに理解しておるんですが、それでよろしいですか。

○委員（光成良充君） はい、分かりました。

○委員長（下山哲司君） 牛尾副委員長。

○副委員長（牛尾直人君） それで、結構です。

○委員長（下山哲司君） それでは、そういうことで決定したいと思いますので、議長、全員協議会のほうで御協議をお願いしたいと思います。

○議長（佐藤 武君） はい。

○委員長（下山哲司君） それでは議長、そういうことでお願いします。

続きまして、議会中継モニターの件で議会事務局より説明をお願いいたします。

○議会事務局長（原田光治君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 原田局長。

○議会事務局長（原田光治君） 議会中継モニターの件につきましては、先月の議会運営委員会で御協議いただきまして、お騒がせをいたしました。引き続き、本庁1階市民コーナーに設置するということでもよろしくお願いいたしますと思います。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 説明が終わりました。ただいまの説明について御意見ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そのように決定いたします。

他の委員から何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） ないようでしたら、委員会の閉会中の継続調査及び審査について御確認をお願いしたいと思います。

会議資料5ページの表のとおり、議長に対し閉会中の継続調査及び審査の申出をしたいと思いますが、これでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、このように申出いたします。

○委員（光成良充君） いいですか、ひとつお願いします。

○委員長（下山哲司君） 光成委員。

○委員（光成良充君） 前回の議会終わりに、議会広報で議会だよりを作成させていただいておるんですけれども、委員の中から慰労というか委員で懇親会を開きたいので、皆さんに少しだけ負担をしていただけないかっていう意見がございました。それにつきまして、議長に相談させていただいたんですけれども、金額的なものについてまだはっきりと幾ら幾らというのは言えないんですけれども、御検討いただければと思っているんですがいかがでございましょうか。

○委員長（下山哲司君） これは、議長の見解を先にいただきたいと思います。

佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） 実は先般、光成広報部会長のほうから御相談がありました。議会だよりについて広報部会委員の皆さん、ほかの委員会ももちろんそうなんですけれども、議会だよりを作成するに当たって、広報部会委員の皆さんがかなり頻繁にお集まりをいただいて御苦労していただいているということで、私も広報委員のときに話が出たこともあったんですけれども、年末1回ぐらいは慰労会みたいなことで委員の皆さんへの感謝の意味を含めて、それぞれの議員からカンパを募って、一席を設けて慰労会を実施したらどうかなというようなことがございました。

そうした中で、瀬戸内市へ視察に行った際に、議員のほうからカンパをいただいて広報委員の皆さんが打ち上げをしているというようなこともお聞きしました。それを受けてということ

ではありませんけれども、親睦会のほうで事務局のほうに聞きましたら、かなりの額が集まっているということで、金額については私もざっと計算したんですが、打ち上げということになれば1人6,000円から7,000円で6人の委員ということで、金額的には4万2,000円ということで17人の議員でカンパをいただくとなれば、2,500円ぐらいの支出を皆さんが了承していただければ、これを出すという話で提案をしたいと思いますが、全員協議会でお話をする前に議会運営委員会の皆さんに事前にお話をさせていただきました。これを受けてどうするかも含めて、御理解をいただければと思います。

以上です。

○委員長（下山哲司君） これは、順番に聞くというような内容ではないので、御意見があったら。

金谷委員。

○委員（金谷文則君） 大変結構なことだとは思いますが、そのように親睦会のお金を使うようになってないので、それはそれぞれの委員会がやるべきであります、と私は思います。

○委員長（下山哲司君） ほかに御意見はございませんか。

委員長としては、そういう御意見があったら状況として私は35年議員をやらせてもろうて、議員になりたての頃は勉強じゃからおまえらやれえと言われてやらされた、いい勉強にはなったと思います。ですが、今の状況からいえば同じ方にずっと御無理を言ようような状況に至っておるように私は思うので、どこかいい案があれば御意見をいただければと思いますので、議長交際費を使うわけにもいかないし、じゃから何かいい案があれば御意見をいただきたいというふうに。駄目じゃと一言で終われるような話でもないので、御意見をいただければと思います。

金谷委員。

○委員（金谷文則君） すみません、懇親会をするのは幾らやってもいいと思いますし、今みんな集めているお金を特定の、これは議会だよりの委員会にみんなが御無理を言うんじゃないくて、みんながそれぞれ受持ちがある中で、議会だよりを編集するところの委員になっとなるわけで、別に今の方がずっとそこをしなきゃいけないということも全くなくて、私らも今までしてきたし、皆さんも全部やられてきたと思うので、今回だけ、確かに一生懸命頑張っておられるのは分かるけど、それは議員としての当たり前の仕事であって、そこでみんなからお金をもらって自分たちが懇親会をするという必要はなくて、全員で懇親会をするんなら何の問題もないと思いますが、最後に議会の任期が終わったあとにまた皆さん今までの分配とかそういうことがあったかと思うんで、それはそのように返さないと不公平が生じると思いますので、いるんなら個々にやればいいし、全員でやるんなら全員でやりゃあいいし、それぞれの委員会だってあるわけで、ほかの委員会だって一生懸命やっとなるわけで、そこも皆さんが出していただけるならもちろん大歓迎ですけど、そこまでしてやる必要はないだろうと私は思います。

○委員長（下山哲司君） それでは、全員の皆さんにお話を聞くような内容でもないので、委員長として言わせていただければ、懇親会をやられるということになれば議長、副議長が寸志ということでしていただけたら、2人で3万円ほどしてあげてくださったらいい会ができるんじゃないかと思いますが、どんなでしょうか。

議長、副議長どうですか。

○議長（佐藤 武君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） 私もそういう考えもありましたけど、議長が1つの委員会に出すことについてクレームが出なければ出させていただきますので、副議長と相談して出すということで、全額というわけにはいきませんが少し考えたいと……。

○委員長（下山哲司君） 議会運営委員会の委員長として流れを見させていただいて、議長が2万円、副議長が1万円出して、3万円出してくださったらいい会ができるんじゃないかと思います。どんなでしょうか、議長、副議長。

治徳委員。

○委員（治徳義明君） 今回の件は、広報委員会のときにずっと課題になってたんですけども、システムが変わって広報広聴委員会ということになって、ほんなら広聴部会の方は努力してねえんかみたいな話になるから、同じようにやられているのに。それで、難しくなって飛んだんですけども、今下山委員長が言われたことで私は結構だと思っています。

○委員長（下山哲司君） 広聴部会の部分は、私が部会長をさせていただいておるんですが、個人的にそんなに負担がかかっておるというふうには思わないので、この場だけですから議長が2万円で副議長が1万円してあげてくださったらいいんじゃないんですか。

○委員（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） 議長、副議長がお金を出されて個人的にされるのはいいけど、あくまで個人的な話であって、広報部会のために議長や副議長がお金を出さなきゃいかんというようなことが定例としてならんようにせんといかんのと、どう考えても僕はそこのところだけ確かに大変御負担をかけとるかとは思いますが、ここの場で諮ってやるような、お金を出すとかというような問題ではなくて、自分でお金を出してやればいい話で、懇親会をしたかったら。議会として、僕はお金を誰かが負担してほかの人がせにゃあいかんようなことではないでしょう、どう考えても。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員が言われようるのもごもっともで、今お話があったということで、この場で話をして表向きに出して議会運営委員会から外へ出すという話ではないので、というのがここが最後ですからこの議会の4年の節目で、お三方でお願いじゃあいうぐらいの話で収めてください。議長、副議長が4年に一遍のことですからええというふうに。

佐藤議長。

○議長（佐藤 武君） 私の最初の説明が納得いかないというか、不明な部分があったかもしれませんが、親睦会という話が出たもので、取りあえずそれであれば皆さんの御了解がないといけないという話をさせていただいたんですけれども、それに加えて議長、副議長が出すことについて、そういうことにはなっとらんだろうというような意見が出ないということになれば出してもいいですよという話をさせていただいたわけで、これは個人的に出すということで了解をいただければ、そりゃあいけますけど。

○委員長（下山哲司君） そういう話があったというぐらいでとどめていただいて。

○委員（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 金谷委員。

○委員（金谷文則君） それなら、今親睦会というんだったら何で議会の全員で親睦会をやるかという話はないんですか。

○委員長（下山哲司君） 細かく言うんじゃないですけど、長い間……。

○委員（金谷文則君） いやいや、議長に聞きよんじゃないけど。親睦会を何でやらないの、全体で。

○議長（佐藤 武君） 親睦会は、さっき執行部も含めて……。

○委員（金谷文則君） あれは執行部とのやつでしょ。

○議長（佐藤 武君） そうそう。

○委員（金谷文則君） 今は議会だけ、執行部を入れてやるわけでも何でもないでしょ、自分たちだけで。

○議長（佐藤 武君） 執行部との意見交換は、過去もやってきたという事実がありますので、年末でもあるし、改選前ということで最後の部分でどうですかという投げかけをさせていただいたということで、今回広報部会委員の皆さんとのお話は部会長のほうから過去にもありましたので、親睦会の経費を使うということであれば1人でも反対があったら駄目なんで、そういう話をさせていただいたということです。

○委員（福木京子君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 福木委員、もうぼっこう進めんほうがええと思うんで……。

○委員（福木京子君） 広報部会員だから、ちょっと言いにくいけど、一言だけ言っとく。

○委員長（下山哲司君） 福木委員。

○委員（福木京子君） 委員じゃからあまり言えんし、私も今回久しぶりにしたもんで、何年もされとる人は大変なんですけど、カンパや今ここで結局内輪だと言っても公になったことだから、あるべきことで研究したほうがいいと思うんです。たくさん何回も集まって、それ以上にしてるわけだから、幾らかカンパじゃなくて金額的なことも検討するというか、だから総合的に検討してどれがいいかというふうにしたほうがいいと思います。慰労会でぼっと出すとい

うのではなくて、広報部会の仕事量、議員全体の人のためにしているという、だからプラスに幾らかの費用みたいなものの検討があるんじゃないかなと、意見だけ。

○委員長（下山哲司君） 研修とかは実費がかかりますので、それはいいとして、酒席の分に行政からお金をということには今の時代はなりませんので、なかったということで議長、副議長よろしくお願ひしますということで閉めさせていただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。そういうことでお許してください。よろしいですか、なかったことでよろしくお願ひします。

他にありませんか。

○委員（福木京子君） 委員長。一つ、いいですか。

○委員長（下山哲司君） 福木委員。

○委員（福木京子君） 陳情が増えたりしてるんですけど、陳情される方にはきちっと説明をされてますよね。請願の場合は紹介議員がということで、陳情であつたら議員だけしか見ないので、そのあたりをもうちょっと検討したほうがいいような気がします。意見として言つときたいと。議会の議員だけのことになってしまいますものね。陳情の中身が良くて両方でやってくる議会もあるので、その辺の検討もいるんじゃないかなと思います。

○委員長（下山哲司君） 局長のほうから説明を。

原田局長。

○議会事務局長（原田光治君） 現状、申合せ事項によりまして、陳情のほうは委員会に付託しないということになっておりますので、その辺が案件によっては議長と副議長、議会運営委員会の委員長のあたりで協議いただきまして、請願に近い形で取り上げることも可能であるような記述にはなっているんですけども、その辺のルール改正がもし必要だとしたら、改めて御協議いただきまして結論を出していただきたいと思います。

以上です。

○委員長（下山哲司君） 内容的には、よろしいですか。

ほかに今の意見について誰かございますか。

なければしまいたいと思いますが、ないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、もうないようですので、以上をもちまして議会運営委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

午後 2 時 12 分 閉会